

令和5年度 自己評価アンケートまとめ

職員による自己評価

- ・支援については、日々情報共有しながら個々の様子や発達目標、保護者のニーズに添った活動を心がける事が出来ているが、職員配置数を増やすことでより柔軟な対応が出来るのでは、との意見もあった。
- ・前年度の自己評価から、外部研修に参加する機会は増えているが、内部研修が不十分な為か、研修の機会を望む意見も見られた。
- ・他機関との連携については、必要に応じて適切な対応が出来ている。
- ・ご利用者、ご家庭との意思疎通や情報伝達の配慮については意識し取り組んでいるが、保護者同士の連携支援や地域に開かれた事業運営については、どちらとも言えないや取り組んでいない等の意見もあった。
- ・非常時の対応については、前回同様避難訓練の実施と周知は行っているが、その他の緊急対応やマニュアル、研修の機会はどちらとも言えないとの意見もあり、十分ではない。

保護者による評価

- ・環境や支援提供については良い評価を頂いたが、地域との交流についてはどちらとも言えないとの意見が多かった。
- ・保護者会については、感染を懸念する声もある中、情報交換の場として再開を望むご意見もあった。
- ・ご利用者、ご家庭との意思疎通や情報伝達については、多くのご家庭から良い評価を頂いた。
- ・非常時の対応マニュアルや必要な訓練については、どちらとも言えないが半数を占め、定期的な周知を望むご意見も頂いた。



事業所内での分析

- ・全体的にサービスの内容についてはご理解を頂いているので、引き続き各ご家庭と意思疎通を図りながらご利用者の支援に努めて行く。
- ・ご利用者、ご家庭が安心して通所をして頂くためにも、非常時の対応については研修、マニュアルの配布や周知をする事で、さらに安心して通所出来るように取り組んでいく必要がある。
- ・感染予防のため密になる行事など中止としてきたが、状況が改善されてきた為、希望に応じて保護者間相互の親睦を深める為の場を提供できるよう努めていく。
- ・職員のスキルアップにより、より個々に合わせた柔軟な支援が出来るよう取り組んで行く。

事業所の強み

- ・室内外共に環境面が整っている為、臨機応変な対応ができ、支援に活かせる。
(運動場では短時間でも外活動の時間が持て、他事業所や作業所の利用者様など様々な関わりが持てる。また、作業所では働く姿を身近に感じたり、買物体験など活動に取り入れやすい。)
- ・職員間で児童の様子を日々情報共有する事で、個々の課題の共通理解に努める事が出来ている。
- ・自主性を育めるよう子ども達からの発信を職員間で共有しながら活動を工夫するようにしている。
- ・緊急時など、他事業所との連絡・協力体制が整っている。

事業所の改善点

- ・非常時の対応や各マニュアルについては、保護者への周知を更に徹底していく。また、迅速に対応出来るよう職員間での研修、周知も更に徹底していく。
- ・緊急時の対応に、より柔軟に対応出来るよう職員配置数を整えると共に、スキルアップの為の研修の機会を確保していく。

事業所の改善への取り組み

- ・非常時の対応については、継続して訓練や研修を行いながら職員間で再確認または手順の整備を行い、迅速に対応出来るよう努める。また、面談やお便りを通して活動内容も含め丁寧に発信していく。
- ・職員間のスキルアップについては、研修を受講後、その知識を受講職員が内部研修として行うことで、知識の共有を行っていく。
- ・職員配置数を整えることで、活動や個々の状況に合わせて柔軟な対応が出来るようにしていく。